

# 自分でやってみる！

作成日:2025.5.2  
対象児:2歳児 ひまわり組  
作成者:進藤葵月

ねらい:新しい環境や友達に慣れて、身の回りのことを自分でしようとする。



～振り返り～

入園、進級を迎えてから1ヶ月が経ちました。最初は慣れない環境の中で戸惑いがあったひまわり組の子ども達。少しずつ生活にも慣れて、自分でやろうと頑張る姿が増えていきました。

着替えをする時は、必ず最初は自分で脱ごうと頑張ります。保育者は頑張る姿を見守ります。苦戦する時は「できない」と保育者に気持ちを伝えられる姿も見られました。難しい所は保育者が援助をして、その後は自分で脱ぎます。「先生！脱げた！」とニコニコで教えてくれる姿もあり、「すごいね！頑張ったね！」と頑張りを認めることによって、子ども達は次も頑張ってみようとする気にも繋がります。シューズの置く場所も最初は色々な場所に置いてあって宝探しのようになっていますが、テープを使って枠を作ったり、自分の場所だと認識できるようにマークを貼ったり、保育者と一緒に置いてみたりすることで、今では丁寧に置こうとする姿が見られるようになりました。

自分でやってみたいという時期なので見守り、時々一緒にやってみて、できたことへの達成感を感じられるように関わってまいります。

(健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わり)